

みんなの  
人気者



カ

メ

を飼おう



これ1冊で  
カメの飼い方がわかるよ!

ご自由にお持ち帰り下さい

冬眠について

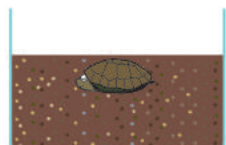
カメは寒くなると(11月頃)、エサを食べなくなり、池の底や土の中で冬眠するんだ。翌年の春、桜の花が散る頃に冬眠から目覚めるよ。

●水中で冬眠



水を多めに入れ、落ち葉などを入れたときカメが落ち着くよ。冬眠中はひふ呼吸をしているので溺れることはないんだ。

●土で冬眠



ミスゴケやヤシガラ土がおすすめ。土の中へ自分で潜っていくので、自然にまかせよう。無理に埋めてはダメだよ。

冬眠のコツ

- ①暖かい時期にしっかりエサを食べて体力があること。
- ②冬眠させる場所は水温が一定して低いこと(5~10℃が理想)。中途半端な水温だとエサは食べないけど目が覚めている状態になり、無駄な体力を消費してしまうんだ。

※冬眠には死亡のリスクもあるので、観賞魚用ヒーターを用いた冬眠させない飼育方法もあるんだ。体力が少ない子ガメにはおすすめだよ。

繁殖について

4月~6月ぐらいに、元気に動き回るけど急に食欲が減った場合は、産卵の合図かもしれないよ。

①産卵場所の設置

産卵は陸上でおこなうので、飼育容器内の陸地部分に、砂を厚さ10cm以上しこう。

④産まれたら

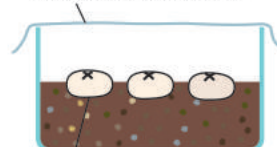
ヨークサックが無くなったら、カメプロス ミニを与えよう。

②産卵したら

産卵したらすぐに掘り出して温度・湿度管理をしよう。

※産卵場所以外に産み落とされていても、24時間以内にひろいあげればふ化することもあるよ。

ちいさな穴をあけたビニールをかけ、湿度と、25℃~30℃の温度を維持



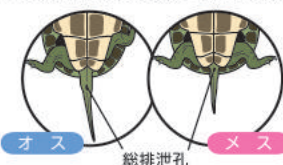
たまごは湿らせた水ゴケや土に半分ほど埋める

③卵の中で上下が24時間以内に決まるので、卵に上下の印をすくマジックで書きこみ、絶対に逆さにしないでね。1.5ヶ月から2ヶ月でふ化するよ。

※メス単独飼育でも卵を産むことがあるんだ。残念ながら無精卵はふ化しないから取り除こう。

オス・メスのみわけかた

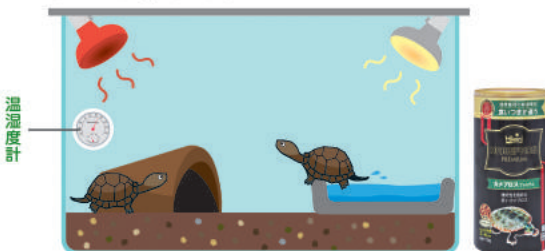
カメのオス・メスは、尾でくべつできるんだ。オスの尾はふとくて長く、総排泄孔がこうらのふちより外側にあつて、メスはみじかく、総排泄孔はこうらのふちより内側にあるよ。子ガメでは、みわけがむずかしいよ。



セマルハコガメ\* 甲長:約18cm ミツユビハコガメ 甲長:約18cm

ハコガメの仲間は、腹甲に蝶番があるので、下のこうらを上のこうらにくっつけることができるんだ。手足を引っ込めた姿はまさに“箱”。生きものの進化って面白いよね。

水辺に近い森林や草原など温度の高い陸上を活発に動き回り、浅い水場に浸かることもあるけど、泳ぐことは苦手なんだ。昆虫や貝類、果実や動物の死骸などを食べていて、土の中に潜るのも好きなカメだよ。陸7:水3ぐらいの容器で飼育しよう。エサはカメプロスプレミアムがおすすめだよ。



飼育例

湿らしたヤシガラ土をしき、浅く大きめのバットの様な水場、体を回転できるぐらいのシェルター、温湿度計を設置しよう。寒くなったら、赤外線ランプやセラミックヒーターなどで暖めてね。

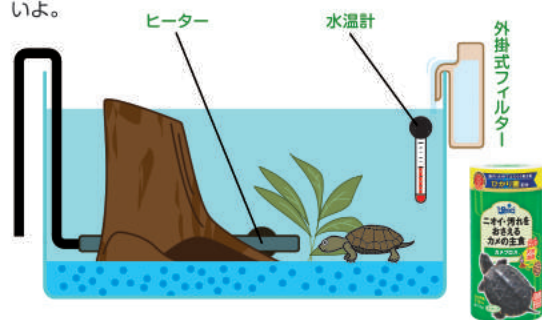
※西表島・石垣島に生息するものは天然記念物



ミシシッピニオイガメ 甲長:約11cm カプトニオイガメ 甲長:約15cm

流れの緩やかな河川や池沼などに生息し、貝やエビ、魚、昆虫、植物などを食べているんだ。日光浴もするけれど陸には滅多にあらがないので、陸1:水9ぐらいの容器で飼育しよう。エサはカメプロス沈下性がおすすめだよ。

ニオイガメは性格が荒いことがあるので単独飼育の方がいいよ。



スッポン 甲長:約30cm

スッポンも水棲ガメの仲間だよ。神経質な性格で砂の中で隠れることが好きなんだ。またこうら干しも必要だから、陸地・紫外線ライト・バスキングライトを設置しよう。飼育は比較的難しく、30cmぐらいになるので大きな容器も必要になるよ。